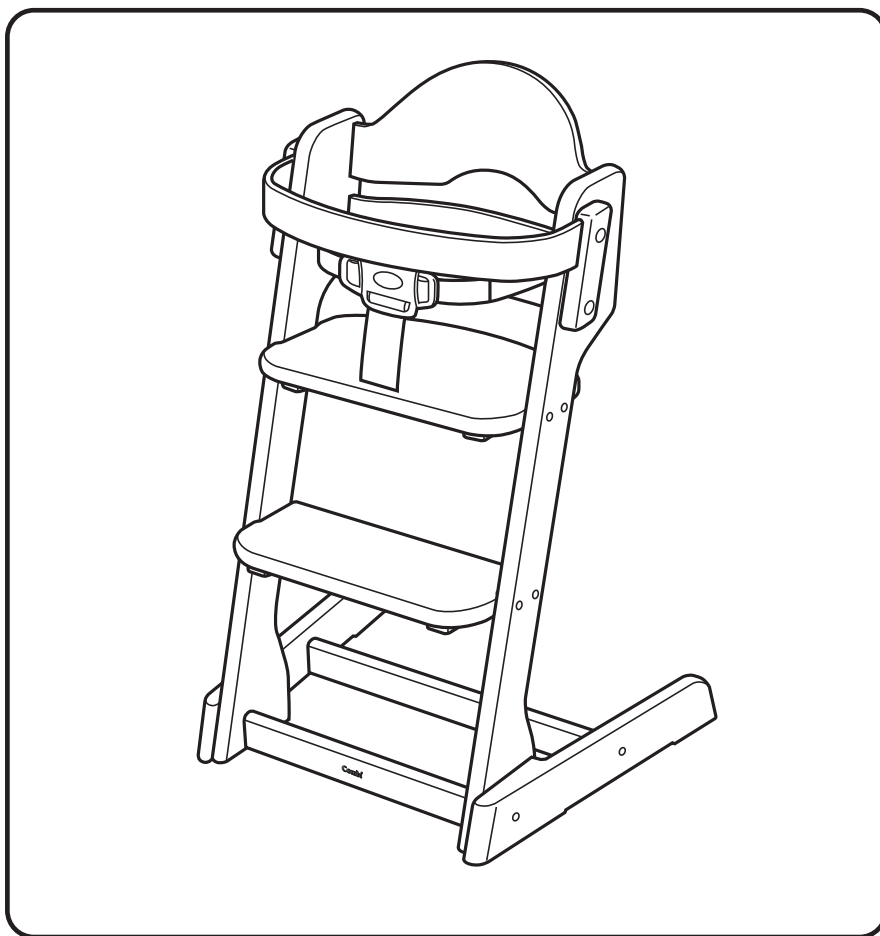


# Combi 施設用ハイチェアHC22 取扱説明書・点検マニュアル

<保証書付>

保存版



安全基準適合品



### <取扱説明書・点検マニュアルの保管について>

- 誤った使用方法でお子さまが傷を負う可能性がありますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書・点検マニュアルをよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
- 本製品を他のかたにお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡してください。

# Combi 施設用ハイチェアHC22



## 取扱説明書

### 1 製品の用途


- 本製品は屋内施設での使用を目的とした乳幼児用ハイチェアです。

### 2 安全にお使いいただくために


- ここに示した注意事項は、取り扱いを誤るとお子さまや操作しているかたへ危害や物的損害の発生が予想される事項を、危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」に区分し表示しています。ご使用前によくお読みの上、安全のために必ずお守りください。

 <b>警告</b>	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視し誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が起こる可能性がある内容を示しています。

### 3 施設のかたへのお願い


 <b>警告</b>	●製品を改造しないでください。 思わぬ事故につながるおそれがあります。
	●製品を安全に使用していただくために、日常点検と定期点検をお願いします。 点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。
	●故障した製品は、放置しないでください。 誤って使用したり、お子さまが遊んだりすると、ケガや重大事故の原因になります。
	●目的以外の用途でのご使用はおやめください。
	●各部にゆるみのないことを確認してください。

点検方法は、本書4ページの「点検マニュアル」をご確認ください。

 <b>注意</b>	●踏み台など、いす以外での用途では使用しないでください。 ●長時間の直射日光や熱は避けてください。 ●湿気の多いところでは使用しないでください。 ●水平・平坦でストーブなどの危険物がない場所で使用してください。 ●取扱説明書・点検マニュアルの内容に従い、必ず正しく使用・点検してください。
--	--

### お手入れ方法

- 本品はお子さまを座らせて使用するものです。設置後は定期的に清掃し清潔に保ってください。
- 水洗いは避けてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めたもので水ぶきし、後で必ず乾ぶきしてください。

 <b>注意</b>	中性洗剤以外の洗剤や薬品（ベンジン、シンナー等）を使用することは、おやめください。（木材の劣化や退色、割れが発生し破損することがあります）
--	---

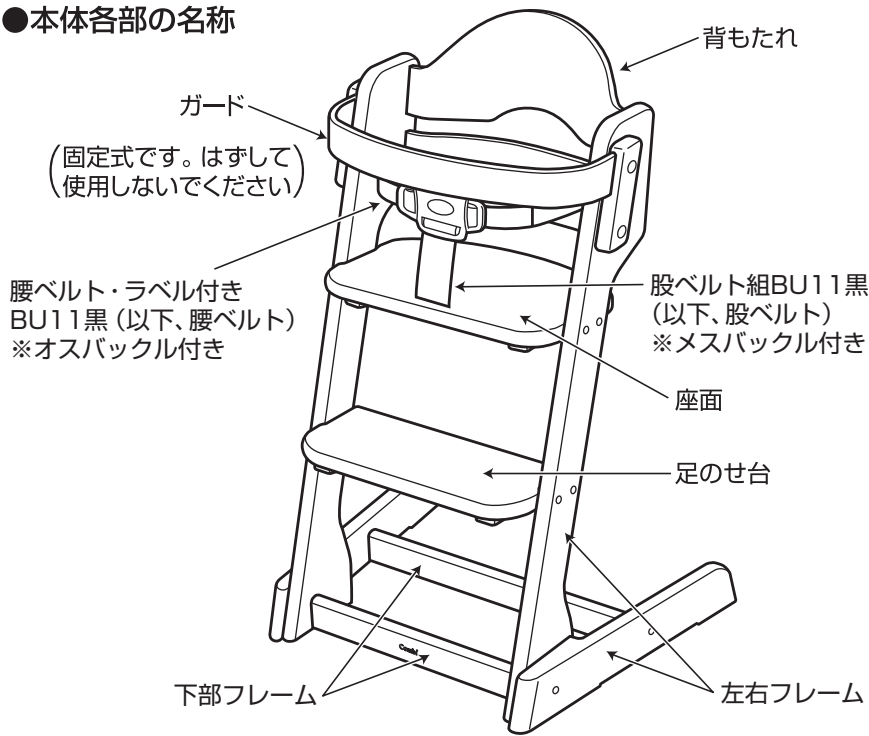
### 4 製品仕様

品番	HC22	質量	6.6kg
製品名	Combi 施設用ハイチェアHC22	表面加工	ウレタン樹脂塗装
対象月齢	おすわりができる頃(生後7ヵ月)～5才(60ヵ月)までのお子さま	材質	本体：天然木、繊維板(MDF)
外形寸法	W531mm×D481mm×H798mm 座面の高さ495mm 足のせ台の高さ289mm	耐用年数	7年(メンテナンス部品を除く) 耐用年数を経過しましたら、お取り替えをお願いいたします。

※本製品は天然木を使用していますので色ムラなどが発生することがありますが、使用上問題ありません。  
※製品の仕様・価格は予告なく変更することがありますのでご了承ください。  
※製品を廃棄される場合は、廃棄物処理法に基づき適正な廃棄をお願いいたします。  
※製品の外形寸法および質量は参考値となります。

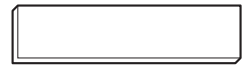
## 5 各部のなまえ

### ●本体各部の名称

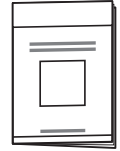


### 付属品 ※次の部品があることを確認してください。

- フェルトシート (20mm×80mm) ... (4枚)



- 説明マニュアルHC22<保証書付> (本紙)... 1部



### ⚠ 注意

梱包箱やポリ袋は、製品を取り出したあとすぐ処分し、お子さまにいたずらされないようにしてください。

## 6 ご使用方法

- 対象月齢：おすわりができる頃(生後7ヵ月)～5才(60ヵ月)まで
- 必ず保護者の監督下で使用してください。  
※保護者が付き添わないと乗り降りでバランスをくずして転倒するなどの危険があります。

### ⚠ 警告



必ずシートベルト使用  
長さ調節してたるみなく  
しっかり締める



離れない



外から力を  
かけない



乗り出させない  
立たせない



外からよじ  
登らない



外から手をかけたり  
ぶらさがらない

### ⚠ 注意

- 製品を移動するときは持ち上げて運んでください。引きずると床面を傷つけることがあります。
- お子さまを乗せたまま製品を持って運ばないでください。

## シートベルトの使いかた ※ここでは腰ベルト、股ベルト、バックルを総称してシートベルトと呼びます。

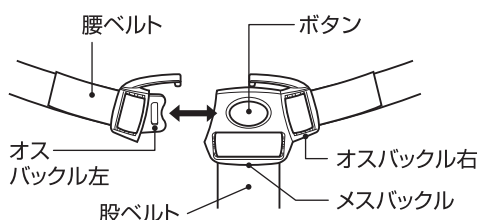
### ⚠ 警告

- お子さまを座らせたあと、必ずシートベルトを締め、ベルトの長さを調節し、たるみをなくしてしっかり締めてください。締めずに乗るとお子さまが落ちるおそれがあります。
- 腰ベルトは、図のように先端から3cm以上の余裕を持たせてバックルを取り付けてください。短い場合は、ご使用中に腰ベルトがバックルから抜けて、お子さまが落ちるおそれがあります。

### ⚠ 注意

- お子さまにシートベルトの操作をさせないでください。ベルトの締めかたが不十分となりお子さまが落ちるなど思わぬ事故につながるおそれがあります。

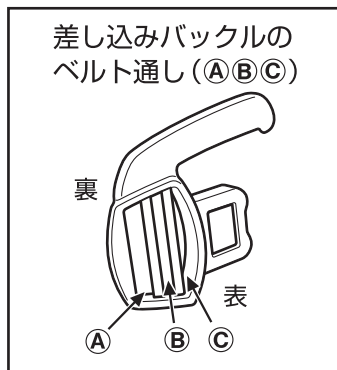
### 1.バックルの使いかた



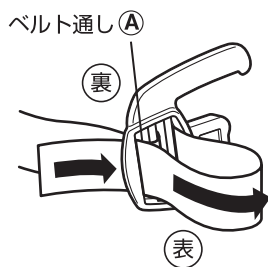
左図の○部のボタンを押すと左右のオスバックルが抜けます。シートベルトを締めるときは股ベルトのメスバックルに左右のオスバックルを確実に差し込んでください。  
※なおメスバックルは、股ベルトより取りはずせないようになっています。

- 取り付け後、シートベルトを強く引っばってはずれないか確認してください。

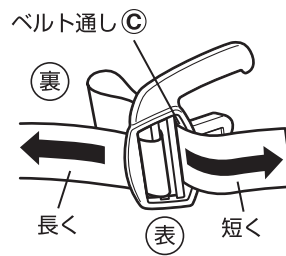
## 2. 腰ベルトの長さ調節



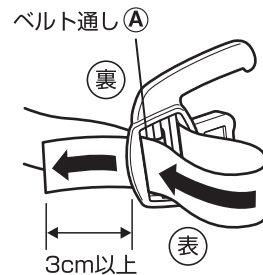
1. バックル裏側にある腰ベルトを、ベルト通し(A)からはずす。



2. 腰ベルトを左右に引っ張り、ベルトの長さを調節する。



3. バックル表側にある腰ベルトを、ベルト通し(A)から裏側に通す。



### こんなときは？

ベルトの調節の目安がわからない

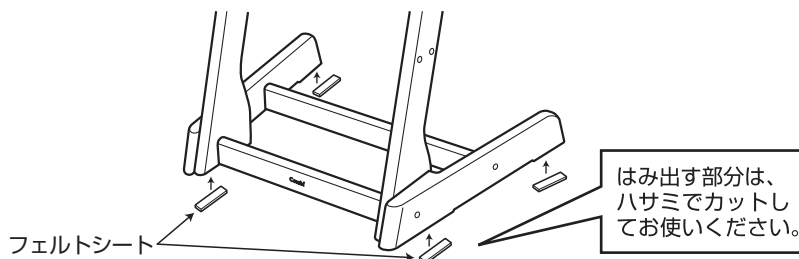
→お子さまとベルトの間に、大人の指の第2関節が入るくらいのすき間が目安です。

腰ベルトの長さは、ベルトの端が3cm以上残るように調節してください。

## フェルトシートをつける場合

床面がフローリングなどの場合は、本体や床面を保護する付属品のフェルトシートをご利用ください。

※交換する場合は市販品のフェルトシートでも代用できます。



## SGマークの被害者救済制度

SGマークが表示された乳幼児用ハイチェアを、消費者の皆さまが正常に使用していたとき、万一製品の欠陥により事故が発生し、お子さまなどがケガをした場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償いたします。

ただし、納品日より3年以内です。

### ●賠償についてのご注意

認定した乳幼児用ハイチェアそのものが故障したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも傷害などの身体的な損害について賠償する制度です。賠償金は製品安全協会が事故原因・被害の程度などをよく調査して、実損を補填する妥当な額をお支払いすることになります。

### ●SGマーク



Safty Goods

製品安全協会が定めた適合製品

消費生活用製品安全法にもとづいて設立された製品安全協会が「この製品は安全です」ということを認定した場合に、その製品に表示するマークのことです。

### ●事故の届け出について

損害を被った消費者（お子さまなどの場合は保護者でもよい）が事故を届け出るときは、事故が発生した日から原則として60日以内に下記の協会まで届けてください。

一般財団法人 東京都台東区竜泉2-20-2  
製品安全協会 ミサワホームズ三ノ輪2階  
TEL (03) 5808-3303

### ●事故届け出に必要な項目

事故の原因となった乳幼児用ハイチェアの現品  
イ) 製品の名称 □) 製品の販売店名、納品年月日  
事故発生状況  
イ) 事故発生年月日 □) 事故発生場所 八) 事故発生状況  
被害の状況  
イ) 被害者の氏名、年齢、性別、職業、住所  
□) 被害の状況と程度

# Combi 施設用ハイチェアHC22 点検マニュアル

Combi 施設用ハイチェアHC22を快適に、また安全にご利用いただくために必要な「日常点検」の内容を記載したマニュアルです。本書の内容に従い、毎日もしくは週ごとの「日常点検」を必ず正しく実施してください。



- ネジがゆるんだり、木部が壊れたまま使用しないでください。製品がぐらつき、ケガや重大事故の原因になります。
- 製品を安全に使用していただくために、日常点検をお願いします。点検を怠った場合、製品の老朽化や破損が発見されず、ケガや重大事故の原因になります。
- 出荷時に取り付けられている部品、および当社指定の部品、工具以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 日常点検

日常点検は目視・触感で行います。点検で異常があった場合、項目によっては工具を使用して点検を行います。安全に長期間ご使用いただくために、定期点検サービス(有料)をご用意しております。詳しくは、サービスセンターへお問い合わせください。点検の結果、部品交換が必要な場合があります。※補修部品の保管期間は生産終了後5年間です。

●点検時に異常を発見した場合は、ただちにご使用を中止し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

※点検の際は「日常点検チェックシート」をご利用ください。

必要工具：六角棒スパナ  
(呼び4mm)

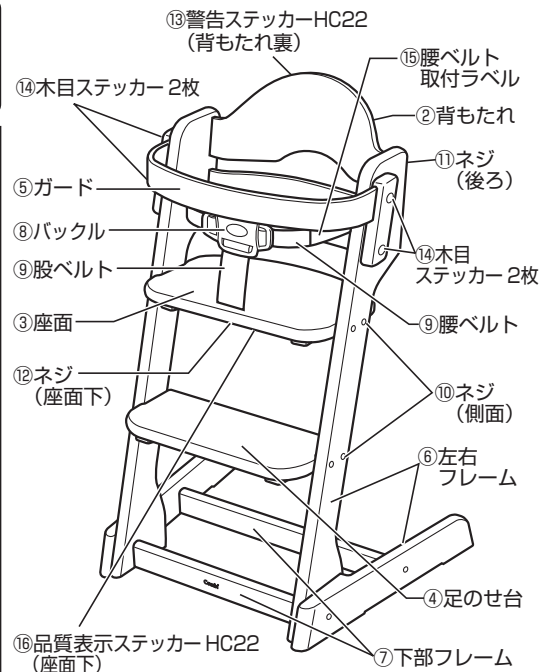


プラスドライバー  
(No.2)



増し締めするときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

点検項目	点検方法	判断基準	不良の処置
①全体	目視・触感	がたつきのないこと	修理
②背もたれ	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	修理
③座面	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	修理
④足のせ台	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	修理
⑤ガード	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	修理
⑥左右フレーム	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	修理
⑦下部フレーム	目視・触感	ひび割れやがたつきのないこと	修理
⑧バックル	動作・目視・触感	脱落、破損がなく固定できること	交換
⑨腰ベルト・股ベルト	目視・触感	ほつれ、傷のないこと	交換
⑩ネジ(側面)12本	動作・目視・触感(プラスドライバーNo.2)	はずれ、ゆるみのないこと	増し締め
⑪ネジ(後ろ)4本	動作・目視・触感(プラスドライバーNo.2)	はずれ、ゆるみのないこと	増し締め
⑫ネジ(座面下 股ベルト固定用)2本	動作・目視・触感(六角棒スパナ呼び4mm)	はずれ、ゆるみのないこと	増し締め
⑬警告ステッカー HC22	目視	はがれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換
⑭木目ステッカー	目視	はがれ、やぶれのないこと	交換
⑮腰ベルト取付ラベル	目視	ほつれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換
⑯品質表示ステッカー HC22	目視	はがれ、やぶれなく、書かれている内容が読めること	交換



## 日常点検 チェックシート

### 毎日または週ごと

このページをコピーして点検にご利用ください。記入した後は大切に保管してください。

点検項目	点検方法 動作・目視・触感	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
		/	/	/	/	/	/	/
		台	台	台	台	台	台	台
①全体	目視・触感							
②背もたれ	目視・触感							
③座面	目視・触感							
④足のせ台	目視・触感							
⑤ガード	目視・触感							
⑥左右フレーム	目視・触感							
⑦下部フレーム	目視・触感							
⑧バックル	動作・目視・触感							
⑨腰ベルト・股ベルト	目視・触感							
⑩ネジ(側面)12本	動作・目視・触感(プラスドライバーNo.2)							
⑪ネジ(後ろ)4本	動作・目視・触感(プラスドライバーNo.2)							
⑫ネジ(座面下 股ベルト固定用)2本	動作・目視・触感(六角棒スパナ呼び4mm)							
⑬警告ステッカー HC22	目視							
⑭木目ステッカー	目視							
⑮腰ベルト取付ラベル	目視							
⑯品質表示ステッカー HC22	目視							
点検者								
承認者								

点検時に異常を発見した場合は、ただちにご使用を中止し、不良の処置に従って適切に処置してください。不良の処置が交換および修理の場合は、必ずサービスセンターまでご連絡・修理依頼を行ってください。

### 特記事項

# Combi 施設用ハイチェアHC22

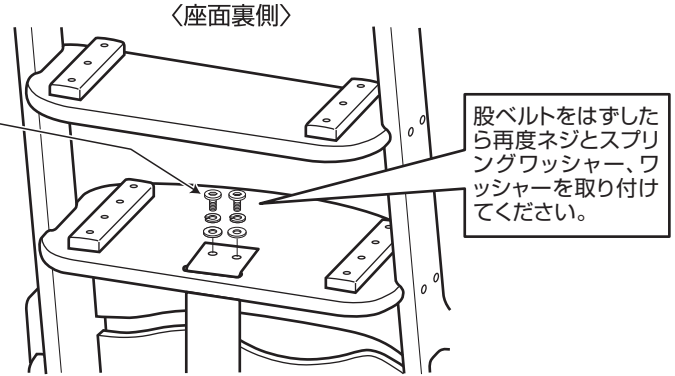
## 部品交換手順書

日常点検などで異常を発見し、新しい部品と交換する場合は、この交換手順書をよくお読みの上、正しく交換してください。部品交換は弊社でも有料にて承っております。詳しくはサービスセンターへお問い合わせください。

### 股ベルト交換手順

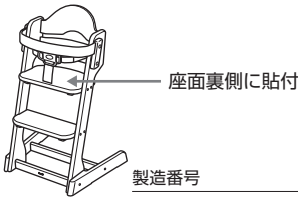
必要工具：六角棒スパナ(呼び4mm)

- ネジ
- スプリングワッシャー
- ワッシャー
- 各2



<b>警告</b>	部品交換後は『日常点検』の内容に従い、必ず点検してください。
<b>注意</b>	増し締めするときは電動工具を使用せず、必ず手締めで、強く締め付けないようにしてください。締め過ぎるとネジ頭が変形して鋭利な形状になるおそれがあります。

### 保証書

製品名	Combi 施設用ハイチェアHC22	お名前	
保証期間	納品から 正規のご使用下で1年間	お客さま	ご住所 〒 -
製造番号		TEL. ( ) -	
		販売店名	
		納品日	年 月 日

取扱説明書および本体注意書きラベルなどの記載内容に従った正常な使用状態で故障した場合、本書を提示の上、販売店または下記コンビウィズ株式会社にご連絡ください。保証期間内にて無料で修理いたします。

●保証期間中であっても、次の場合は有料修理となります。

- ①本来の使用用途以外でのご使用に起因する故障。
- ②適切な維持管理を怠ったことに起因する故障。
- ③メーカー、販売元が指定する業者以外の修理・調整・改造に起因する破損・故障。
- ④保管環境の影響など本製品以外の外部影響に起因する破損・故障。
- ⑤ご購入後の輸送、落下などに起因する破損・故障。
- ⑥経年劣化、消耗部品の過酷な使用状況による故障。

- ⑦天災/天変地異(火災、落雷、噴火、洪水、津波、地震)、戦争/暴動等による不具合。
- ⑧本書に納品日、お客さま名、販売店名の記入の無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ⑨本書のご提示がない場合。
- ⑩有料修理の場合に要する発送運賃。

●上記保証は日本国内においてのみ有効です。

●日常点検を実施しなかった場合の不具合は対象外です。

●生産終了後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、サービスセンターにお問い合わせください。

●保証書にご記載いただきました個人情報につきましては、個人情報保護法の規定に従い、お客さまの故障修理についてのみ利用させていただきます。それ以外の用途には利用いたしません。

※日常点検の結果、不具合発生が認められた場合は、上記範囲内での保証とさせていただきます。

●製品に関するお問い合わせ

**コンビウィズ株式会社**

本社 / 〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

URL / [www.combiwith.co.jp](http://www.combiwith.co.jp)

●修理・点検に関するお問い合わせ / コンビウィズ(株) サービスセンター

[受付時間] 祝祭日を除く、月~金 10:00 ~ 17:00

TEL.03-5806-4621 FAX.03-5828-7630

本マニュアルは、コンビウィズ ホームページ  
([www.combiwith.co.jp](http://www.combiwith.co.jp))からもダウンロード(PDF)できます。  
ご利用の程、お願いいたします。

○本書に記載されている文章、イラスト等の無断転載を禁止します。

(A4) 167306170 200525(1)